

第3日

【小倉競輪場】 電投番号 [8 1 #]

★ ミッドナイト競輪 ★

2025/08/02

■ ■ 1 R ■ ■ 出走表 (本命率 6 0 %)

<展望>『瀬戸際「倉田紘」が先行1車』

タイトルホルダー伏見俊昭は松阪に住んでる事で一緒に練習させて貰ってる⑥(倉田)、この若さなので何とか代謝を免れた暁は上位へ行ける可能性も、そのためには2日目みたいに諦めず執こく攻め続ける事か、このメンバーは逃げ切りのチャンス。2日目の捲りは良かった④(樋口)の逆転が多分人気。2日目の②(中井)は、逃げた野見泰要のかゝり良好で捲れなかったが、力あるのは紛れもない事実。③(柳澤)が連携。1番車①(赤松)は連対に入りたいし、復調⑤(屋宜)も遜色ない。

<出場予定選手コメント>

- | | |
|----------|----------------------------|
| × 1 赤松秀展 | 調子は大丈夫。こゝは中部の3番手。 |
| △ 2 中井 修 | キツかったですね、それで捲れなかった。自分で。 |
| 3 柳澤達也 | 見ての通りの調子。こゝは中井さんに任せる。 |
| ○ 4 樋口奨平 | 竹田さんが仕掛けてくれた勢いを貰って捲った。倉田君。 |
| 5 屋宜浩二 | 決めず、単騎で前々に攻めます。 |
| ◎ 6 倉田紘希 | 野見さんに完敗です。油断せず先行します。 |
| 7 村上清隆 | 初日から何も変わってない。赤松の後。 |

<展開予想>

←【6】4 1 7 【2】3 5

<穴を探る> (倉田)の逃げ切りで(屋宜)。6-5

2車単 6=4 6-2 4-2

3連単 6=4-1 2

■ ■ 2 R ■ ■ 出走表 (本命率 60%)

<展望>『59期生の生き残り「杉山正」が恵まれる』

花の59期生も残ってるのは中澤央治・倉岡慎太郎・疋田敏・和泉田喜一・坂本英一とで6人に成った③(杉山)、直近4ヶ月間で70点オーバーしてるのは凄い事、今回は展開に恵まれてないだけなので、必ず仕掛けるラインの⑤(竹田)に任せての首位チャンス。(竹田)は2日目みたいに考え過ぎずシンプルに自力を出す事か。南九州の大ベテラン②(重)は中部の後かも。四国は動ける⑦(松本)を先頭に①(吉田)④(大山)の香川コンビで並ぶが、香川の2人は調子に問題か。元気な⑥(川添)は展開不問で3連対。

<出場予定選手コメント>

- | | |
|----------|----------------------------|
| 1 吉田彰久 | 野見が強過ぎて抜ける感じはしなかった。充生(松本)。 |
| △ 2 重 一徳 | 離れたけど、爲田に追い付けて良かった。決めず。 |
| ◎ 3 杉山正和 | 倉田に任せての事なので。ラインの竹田に任せる。 |
| 4 大山泰伸 | 松本に離れ、追い上げる脚は無かった。四国で3番手。 |
| ○ 5 竹田慎一 | 人気してたのに済みません。杉山さんの前で自力。 |
| × 6 川添輝彦 | 調子は大丈夫。重さんと話をして、四国の4番手。 |
| 7 松本充生 | 後は違ったが、来たら合わせる積もりだった。自力。 |

<展開予想>

←【7】 1 4 6 【5】 3 2

<穴を探る> (松本) が勝利する。7-1 7-3

2車単 3=5 3-2 3-6

3連単 3=5-267

■ ■ 3 R ■ ■ 出走表 (本命率 50%)

<展望>『変調「土屋」修正したものと信じて』

今期は早くも3場所消化して、127期のルーキーと互角に渡り合ってる③(土屋)、それなのに今回は体調崩してるのか信じられないくらい弱い、このまゝで終われないし、予選で任せてる②(野口)に頑張ってもらって貰い、汚名返上に全力を上げる。前に成った(野口)は、もっと自信を持って攻める条件で。①(爲田)は長野の選手として頑張ってた過去があり、その時は上信ラインだった(土屋)に決める。そこで⑥(原)は一人でやるよりはに成り、(爲田)に任せたもの。尚、四国の2人は④(森下)が⑤(岡嶋)の番手で、⑦(松木)は一人。

<出場予定選手コメント>

- | | |
|----------|--------------------------|
| △ 1 爲田 学 | ラモスと決まり良かった。元ラインの土屋に任せる。 |
| ○ 2 野口修平 | 動けたので初日より良かった。土屋さんの前で自力。 |
| ◎ 3 土屋 宏 | 失格せずに良かった。予選で任せた野口君。 |
| 4 森下忠夫 | あんな展開は難しかった。岡嶋君の番手。 |
| 5 岡嶋 登 | 2日目は動けたので。森下さんに任されたので自力。 |
| × 6 原 司 | 何とか3着に入れたので。爲ちゃんの後。 |
| 7 松木竜也 | 3着には入りたかったですね。こゝは決めず。 |

<展開予想>

←【5】 4 7 【2】 3 1 6

<穴を探る> (岡嶋) に (森下)。5=4

2車単 3-2 3-1 3-6

3連単 3-2=16

■ ■ 4 R ■ ■ 出走表（本命率 4 0 %）

<展望>『2日目の逃げ切りで「野見」が本命』

先月は追加を受けまくって5本走った③（野見）、それでももう一本走りたかったが本心、チャレンジに成り、追加に補充はバンバン要請される事で本来のリズムが戻り、前期とは別人に成って居り、2日目の2周逃げ切りが自信に成ったと信じて再度の2周先行。番手は超難関高鹿児島ラサールを出てる⑤（阿部）。予選で単騎捲りを決めた⑦（佐藤康）は何故か中国。九州は⑥（ラモス）に①（中園）②（松丸）でまとめ、上位独占に全力。穴は決めずを選択した好気合④（橋本）、狙い澄ました捲りはズバリ頭からの狙い。

<出場予定選手コメント>

- | | |
|----------|----------------------------|
| 1 中園朋亨 | 落車しなくて良かった。ラモスに任せる。 |
| 2 松丸裕紀 | スタートで半分以上脚使った。中園の後、九州で3番手。 |
| ◎ 3 野見泰要 | 2周を好タイムで逃げ切ったのが調子。自力。 |
| × 4 橋本祐司 | 土屋さんに任されたので前々に攻めた結果。自分で何か。 |
| ○ 5 阿部龍也 | 周りが強くて何も出来なかった。野見さん。 |
| 6 ラモスレオ | 後のお蔭で1着取れた。任されたので自力。 |
| △ 7 佐藤康恭 | 伊藤先輩は頑張ってくれた。話して中国の後。 |

<展開予想>

←【6】12【4】 【3】57

<穴を探る> 単騎（橋本）が抜け出す。4-7 4-3

2車単 3=5 3-7 3-4

3連単 3-5=47

■ ■ 5 R ■ ■ 出走表（本命率 6 5 %）

<展望>『広島コンビの「絆」を優先』

広島選手会でも真面目で通ってる①（隅田）、練習しかしてないので脚の方は常に仕上がって居り、戦法はデビュー時から自力主体、新人が居なければ2周でも押し切れる力の持ち主。番手は500勝達成した事で安心した③（田村）、その流れが最近の成績、逆転の方が有力視される。福岡コンビは捲りを残してる②（秋永）に⑤（横瀬）だが、広島の後には空いてるので、そこから攻めるのでは。東日本トリオは9回のバック数がある⑦（伊藤）には④（三木）⑥（吉橋）の関東コンビで結束して上位独占を画す。

<出場予定選手コメント>

- | | |
|----------|--------------------------------|
| ◎ 1 隅田幸助 | スタート取れなかったのが全て。こゝは自力。 |
| △ 2 秋永昂人 | 小野さんに前廻して貰い、緊張した。自分でやる。 |
| ○ 3 田村光昭 | 幸助（隅田）が何をやろうと任せる。 |
| 4 三木翔太 | 一人で何とか成る相手でなかった。伊藤さん。 |
| × 5 横瀬 聡 | 小倉はこの前、そして初日と迷惑掛けてたので良かった。秋永君。 |
| 6 吉橋秀城 | 前のお蔭で2着に入れた。三木の後。 |
| 7 伊藤 司 | 斬らせて貰えず、そこで脚使った。関東の前で自力。 |

<展開予想>

←【1】3【2】5【7】46

<穴を探る>（三木）が恵まれる。4-7 4-6

2車単 1=3 1-2 1-5

3連単 1=3-25

■■ 6 R ■■ 出走表（本命率 70 %）

<展望>『一人取り残された「小西」が抜群』

127期7人幹旋があって、1人だけ準決勝をクリヤ出来なかった④（小西）、力あるのは予選の1着で証明して居り、このメンバーに入れば飛び抜けた存在、スタートを決めて、大先輩①（高嶋）をしっかりと連れて行く。（高嶋）は落車続きで体はボロボロでも、経験と半端ない勝負根性で付いて行く。⑤（曾我部）迄が瀬戸内ライン。準決勝は3着で決勝に乗れなかった②（深見）は、自力型⑦（浜田）に任せて2・3着狙い。九州の2人は男気ある⑥（富永）が③（小野）の前で何をやるのか興味津々。

<出場予定選手コメント>

- 1 高嶋一朗 新人のダッシュに付いて行くのは厳しかった。涼太（小西）。
- △ 2 深見仁哉 離れた7番手からよくぞ3着に届いた。浜田君。
- 3 小野俊之 前の2人は頑張ってくれた。昌久（富永）に任せる。
- ◎ 4 小西涼太 車体故障したのが痛かった。先輩と決める自力。
- × 5 曾我部匡史 流し過ぎましたね。調子は大丈夫。岡山の3番手。
- 6 富永昌久 前が落車しそうで危なかった。小野さんの前で何か。
- 7 浜田翔平 ⑤番は1車だったので出して仕掛けたんですよ。自力。

<展開予想>

←【4】15【6】3【7】2

<穴を探る> 新人（小西）の首位は動かない。

2車単 4-1 4-2 4-5

3連単 4-1=25

■■ 7 R ■■ 出走表（本命率 45 %）

<展望>『127期6名、興味津々の攻防』

小西涼太だけ決勝に乗れなかったが、127期の6名は競輪選手養成所時代から続いたアドバンスルールから解放され、思う存分に持ち味を発揮してるのが予選・準決の結果。ちゃんとした「競輪」をやると決め、②（諸隈）には瀬戸内でオールラウンダー①（中田）と成り、⑤（鶴）は同県の大先輩⑦（永田）を連れての自力戦。そこで⑥（佐藤）は最高に仕上がってる④（吉田）に任せたのは九州同士だから。誰にも付けず自分でやる事に成った③（上杉）は単騎だが、7番手から捲れるマッハ捲りで嬉しい初優勝。

<出場予定選手コメント>

- △ 1 中田拓也 スタート取れず、高嶋さんに悪かった。諸隈に任せて優勝します。
- 2 諸隈健太郎 吉田さんに完敗、修正してリベンジします。自力でV奪取。
- ◎ 3 上杉有弘 後方に成ったが、小西を目標に仕掛けた結果。単騎で3連勝。
- 4 吉田 航 松丸さんに前を取って貰ったからです。6連勝決める自力。
- × 5 鶴 淳志 展開は違ったが落ち着いて走れた。優勝する自力。
- 6 佐藤魁皇 秋永さん・小野さんのアドバイスで決勝に乗れた。吉田さん。
- 7 永田隼一 吉田航は強くてダッシュも凄かった。同県の鶴。

<展開予想>

←【2】1【4】6【5】7【3】

<穴を探る> ド根性（中田）が狙い。1-3 1-4

2車単 3=4 3-1 3-5

3連単 3-4=15